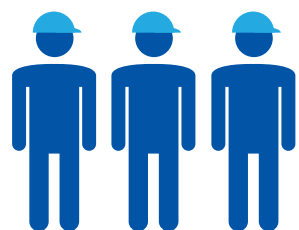


DATA 数字で見る宇都宮工業

従業員の平均年齢

33歳



20代(技術部)の平均年収

¥6,150,000-



有給取得日数

10日/年



所定外勤務時間

10.5時間/月



年間休日日数

121日/年

RECRUITMENTS 募集要項

募集職種 施工技術者(第二新卒可)

応募条件 資格:普通自動車免許(AT可)

勤務地 東京都内各施工場所

勤務時間 8:00 ~ 17:30(実働8時間)

諸手当 通勤手当(一ヶ月上限20,000円)
職務時間外手当/引越し手当/
住宅手当/運転手当/家族手当

休日・休暇 年間121日(会社カレンダーによる)
日・祝日/年末年始/夏季休暇/
有給休暇/慶弔休暇/
ゴールデンウィーク

福利厚生 人間ドック/資格取得支援制度/
育児休暇制度/外部・内部研修制度/
介護休暇制度/退職金制度 等

昇給・賞与 昇給あり(年1回)/賞与あり(年2回)

初任給 大学卒 286,865円/短大・高専・専修学校 286,865円/高校卒 266,665円

宇都宮工業株式会社

本社 / 〒136-0071
東京都江東区亀戸6丁目53番9号 クロスビル5F

ベトナム支社 / 70 2B, ấp 6, Hóc Môn,
Thành phố Hồ Chí Minh,

TEL / 03-3681-6685 FAX / 03-3681-6687

設立 / 昭和34年10月 役員 / 代表取締役 宇都宮 秀雄

詳しくはこちら



WEB

採用情報はこちら



採用サイト

日常を配信中



Instagram

宇都宮工業株式会社

COMPANY
PROFILE BOOK

水の守り人
まるわかりブック



「水で困る世界をなくす」それを本気で信じている。

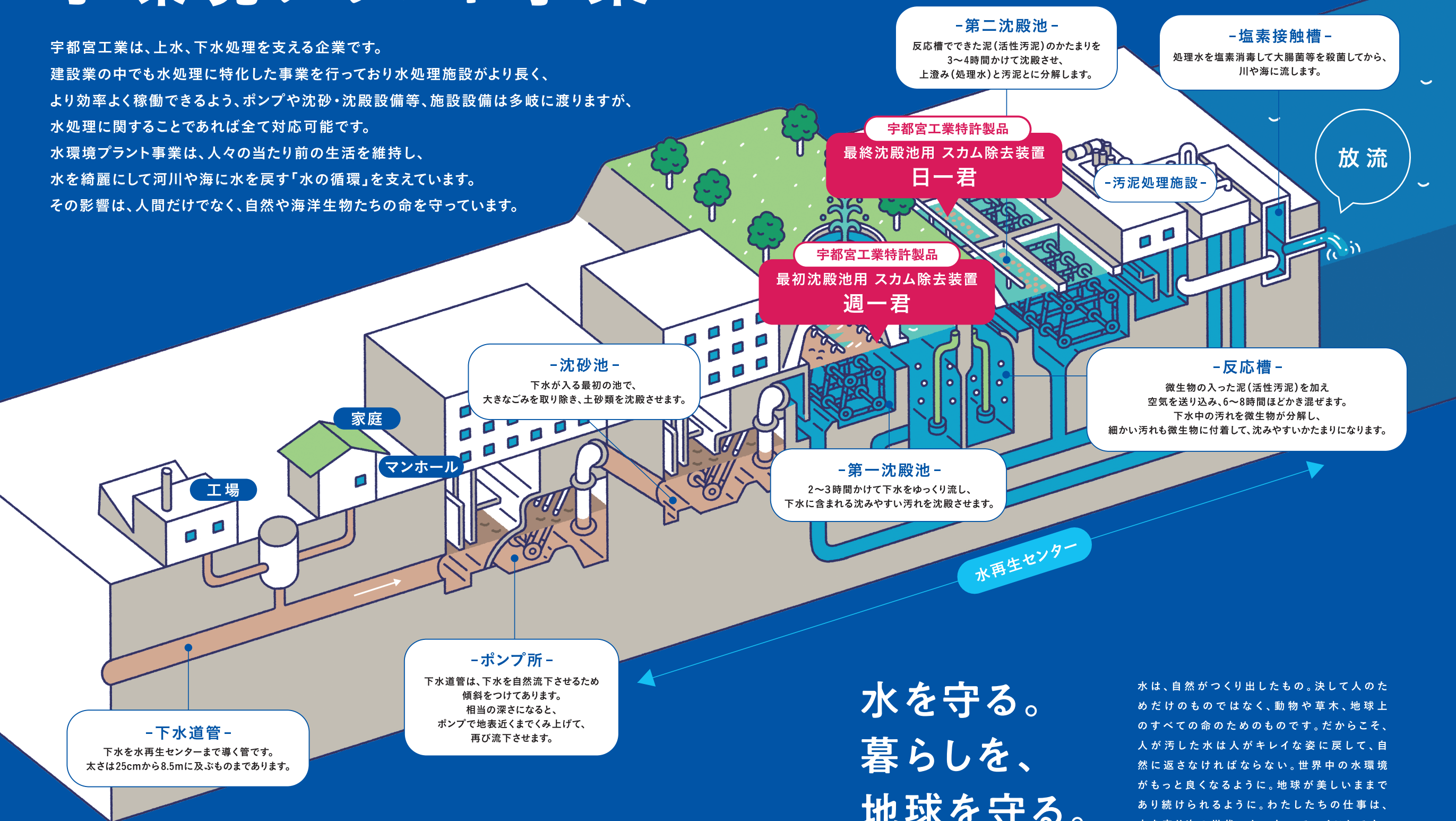
Water environment plant business

水環境プラント事業

宇都宮工業は、上水、下水処理を支える企業です。

建設業の中でも水処理に特化した事業を行っており水処理施設がより長く、より効率よく稼働できるよう、ポンプや沈砂・沈殿設備等、施設設備は多岐に渡りますが、水処理に関することであれば全て対応可能です。

水環境プラント事業は、人々の当たり前の生活を維持し、水を綺麗にして河川や海に水を戻す「水の循環」を支えています。その影響は、人間だけでなく、自然や海洋生物たちの命を守っています。

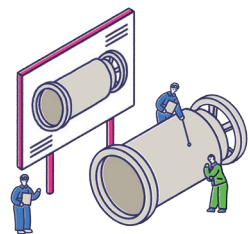


水を守る。
暮らしを、
地球を守る。

水は、自然がつくり出したもの。決して人のためだけのものではなく、動物や草木、地球上のすべての命のためのものです。だからこそ、人が汚した水は人がキレイな姿に戻して、自然に返さなければならない。世界中の水環境がもっと良くなるように。地球が美しいままであり続けられるように。わたしたちの仕事は、水を守り次の世代へとつないでいくことです。



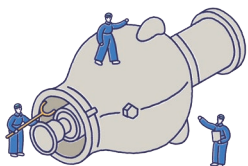
1



水環境プラントの設計・施工

上下水道処理プラント、発電プラント、産業プラントの水処理にかかわるシステムの設計から施工、また、保守メンテナンスまでのすべてをワンストップで提供しています。

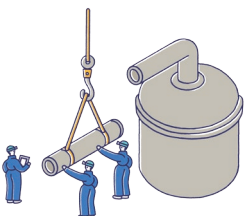
2



ポンプ設備・修理

ポンプは人間に例えるなら血液を送り出す心臓。ひとたびポンプが故障するとプラントが停止し、甚大な被害を発生させてしまいます。弊社では、大型ポンプをはじめ各種プラント、工場で利用される小型ポンプまでのご提案、設計、施工、保守、メンテナンス等を行なっています。

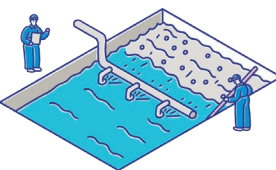
3



配管・弁の交換

古くなった配管、弁の交換を行います。ポンプや沈殿池の工事に伴い、新規に取り付けることもあります。

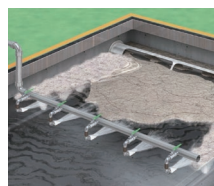
4



沈砂池・沈殿池設備

沈砂池で大きなゴミを取り除いた汚水は、沈殿池を通りながら、沈みやすく重いものは、池の底に沈ませ、軽いものは浮かせて回収し、水と不純物を分けます。下弊社では、これまでのパイプスキマより効率よくスカムを除去でき、消費電力の低いオリジナル商品を開発しております。

弊社の特許製品



週一君

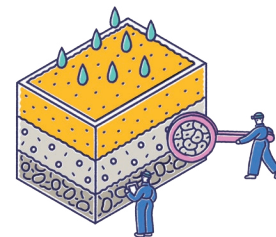
従来の除去装置よりも効率よくスカムを取り除ける「週一君」は、シンプルで壊れにくく、省エネで人手もいらない優れた下水処理装置です。



日一君

最終沈殿池のスカムを自動で効率よく回収する装置「U-PEC」は、省エネで壊れにくく、水質改善にも役立つ便利な機械です。

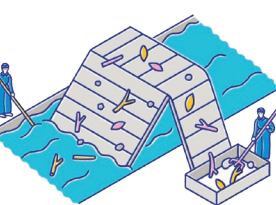
5



消毒・ろ過設備

処理水を塩素消毒して大腸菌等を消毒し、川や海に流す設備です。さらに、海の赤潮発生の原因となる水処理水のちっ素、りんの一層の削減ができるように、研究開発を進めています。

6



除塵機の改良・水門設備

水に混じるゴミ、落ち葉などの固形物を取り除くための機械を除塵機と言います。綺麗になった水を海や川に返すための出口としてだけではなく、海や河川の水位が上昇して逆流の恐れが出た時にそれを防ぐ役割も担います。

宇都宮工業が大切にしていること



背負って知った、
仕事の重み。

責任感

技術部
田中 俊
27歳 2022年入社



Q1

宇都宮工業に入社した
理由はなんですか？

宇都宮工業が海外事業を展開して
いて、幼い頃から英語を学んでい
た経験をどこかで活かせるんじや
ないかな?と思い入社しました。会
社の新たな挑戦に加わりたいたいな
と思ったのも大きな理由の一つです。

Q2

働いてみて嬉しかったこと、
楽しかったことはなんですか？

自分と年代の近い、若い人が多い
ので会話が弾むのは楽しいです
ね。仕事以外の時間でも仲が良い
ですし、気を使わずに話せるのは
嬉しいです。それが仕事面のチー
ム力だったり、意思疎通の取りやす
さにつながっている気がします。



Q3

工作中的やりがい
を感じる場所はどこですか？

今担当している仕事が開口部点検というも
ので、1つの水再生センターで約2,000カ所
の点検と撮影を行います。その点検結果を
お客様へ伝えるため報告書を作成するの
ですが、かなり膨大な量になるんですね。で
もその作業を一気に仕上げてやり終えた時
の達成感、やりがいはものすごいです！



辛く大変現場だからこそ、
協力し合えるチーム

チ
ー
ム
丸

技術部
アギラー キーター ロアレス
26歳 2022年入社



Q1

主な担当業務を
教えてください。

担当している仕事がポンプ事業というもので大型ポンプ～小ポンプまで対応、ポンプには、水、汚泥、薬品ほか色々あります。全般の据付及びメンテナンスにおける据付作業や撮影等を行なっています。現場によっては責任者を任されることがあるので、常に業務内容を把握するようにしています。



現場密着
映像

Q2

入社して一番最初の壁は
何でしたか？

入社して、いち早く仕事を早く覚えようと焦ってしまい失敗する経験が何回もあったので、現場に慣れてなおかつ仕事に慣れるということがとにかく大変でした。



Q3

宇都宮工業の
いいところは？

社員全員が大変な仕事を嫌がらずに自ら進んで行うリーダーシップを持っているということです。最初はみんなできないことも多いですが、仕事を経験していくことで身についていくと思います。



若手社員に聞いてみた!

宇都宮工業の若手社員に仕事の話、プライベートの話を聞いてみました。本音をぶつけてもらいました!

1 会社の第一印象は?

フレンドリーで優しい方が多い

若い人が多くてエネルギッシュ!

社内の人間関係が良い

整理整頓・清掃の徹底がされている

メリハリがしっかりしている

2 入社を決め手は?

事業内容

給与、休日数

飽きないところ

安定してる

福利厚生が良い

資格取得支援

5 会社を一言で表すと?

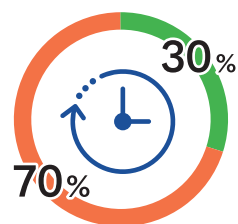
楽しい!
水の守り人
多能工
活気のある会社!
若手社員さんが多い会社
安全第一

3 普段の勤務時間は?

8時間

9~10時間

10時間以上



4 仕事をしていて楽しいことは?

事前に準備したことが、予想した通りに終わること。

先読みして物を持ってくる時

何かをやり遂げた達成感

業務を教えてもらって、知識が広まること。

仲間と共にやり抜いて達成感を共有できる時

社会に貢献している実感



6 就活生に一言!

チームで何かをするのが好きな人は是非!

働く仲間や環境を自分の目で見て感じてほしい!

心配しなくて大丈夫!応援してくれますよ!

#社内イベント #理念浸透 #真心塾

水の守り人の社内研修



研修の様子は
こちらから!



社員がもっと働きやすく、 もっと成長する機会を。

社内研修では「水の守り人」として必要な技術やマインドを学ぶ旅行になります。対象者は、宇都宮工業株式会社に働く人たち全員。現場での作業は常に危険との隣り合わせであり、チーム力が試されます。人と人とのコミュニケーションから生まれる一体感やチームの連帯感。楽しみながらスキルを向上していきます。



大自然から 環境問題を学ぶ。

年に一度、真心塾の研修旅行として北海道や沖縄などへ足を運んでいます。環境問題に取り組む施設を訪れ自分たちの生活と自然環境の関わりについて勉強大自然の中でのレクリエーションを通して、わたしたちの仕事である「水」について学んでいます。

人と自然がいつまでも 共存していける。

環境を整え、守っていくのが私たちの仕事です。環境に直結した仕事だからこそ、水を守ることに本気でありたい。そのために宇都宮工業は、SDGsへ積極的に取り組んでいます。



月一で行われる社内研修「真心塾」の様子



本社周辺の清掃活動

WATER and S.

水処理で暮らしと地球を守る。数字で見るわたしたちと水との関係。

■ 蛇口をひねって安全に水を飲める国

MEXICO



メキシコ国 効率的な油脂系 汚泥処理技術の提案調査

自社特許製品である「スカム除去装置」をメキシコ市及び周辺州の下水処理施設に設置し、水処理に係る労務負担の軽減、減容化、また省電力化の為、現地にて調査を実施。今後は現地パートナー企業協力のもと設置工事予定。



BRAZIL

ブラジル国 油脂汚泥処理案件化調査

自社開発・製造の水処理設備（特許取得済）の設置に向けて現地視察を繰り返し、現在進行中のJICAとの共同案件。実施が本格化した場合にはベトナム同様、現地法人の設立や水処理施設の更新、改良などを手掛けていく予定。



ZAMBIA

アフリカ・ザンビア 衛生的な水を提供

宇都宮秀雄社長がアフリカ・ザンビアでの井戸の建設、安心で安全な水の提供を現地で行っております。井戸は現在8ヶ所目を建設し、2026年までに合計20ヶ所の建設を予定。

一生かけて使う
水の量
平均
6,248,800ℓ
（人生80年で算出）

1
day
人が1日に使う水の量
平均 **214ℓ**
※令和元年度

東京本社

水処理施設やポンプ所の中にある、汚れた水をきれいにする装置の開発・ご提案・設計、プラント設備の更新・改良・補修・メンテナンスを行っています。



JAPAN

ベトナム支社（ホーチミン市）

東京都同様、現地水処理施設でのプラント設備の更新、改良、補修、メンテナンスの他、自社工場での金属部品の受注・設計・生産も行っており、東南アジアを中心に部品の輸出も行っています。



VIETNAM

TOKYO
約 **30億326万ℓ**
都民が1日に使う水の量
（令和4年6月1日現在：
14,029,726人）

LAOS



ラオス ボランティア活動

ラオスに実際に訪問し、井戸掘りなど現地でライフラインを支えるボランティア活動をしています。生活に使う水を支える大事な役目です。

一生かけて
人が摂取する水の量
約 **35,040ℓ**
（人生80年で算出）


14億km³
地球における水の量


人間の体の水分量
約 **60%**



誰にとっても働きやすい会社

決して楽な仕事じゃない。時には、危険をとまなうことだってある。

それでも一緒に働いてくれる仲間のことを、宇都宮工業は大切にしたい。

誰にとっても働きやすい会社になるようなそんな福利厚生・制度をそろえています。

休日

年間121日 (2025年)	年末年始休暇	夏季/GW休暇	有給/慶弔休暇
-------------------	--------	---------	---------

福利厚生

各種保険制度 各種社会保険が完備されており ます（雇用保険、労災保険、健康保 険、厚生年金保険）。	育児休暇制度 産前産後の公休の他、保健指導や 健康診査を受けるための休暇を取 得できます。	人間ドック 毎年規定の期間内に、スタッフが 健康診断を受診できる制度です。
介護休暇制度 介護対象の家族を介護しながら仕 事を続けるのが難しい場合、介護 休職を選択できます。	慶弔見舞金 慶事や弔辞の際にお見舞金をお渡 しします。	外部・内部研修制度 社内の役員だけではなく、外部の 専門的な講師などを招き研修を行 います。
研修旅行 年1度、社員同士の親睦を深めるた め、泊まりがけで研修旅行に行っ ています。	家族手当 配偶者や子どもなどの家族がいる 従業員に対し手当を支給します。	住宅手当 従業員が住む家や部屋への手当に なります。
資格取得支援制度 業務上で必要な資格の取得を、金 銭面でサポートいたします。	退職金制度 退職する際に退職金をお渡しする 制度です。	引越し手当 親元から自立する際に引越し費用 の一部負担をしています。

USTUNOMIYA HISTORY

1950

創業者 宇都宮健一
東京都・丸の内で鍛造業として
有限会社宇都宮鉄工所を設立



1959

揚排水事業として
東京都・江東区にて
有限会社宇都宮工業所を設立、再出発



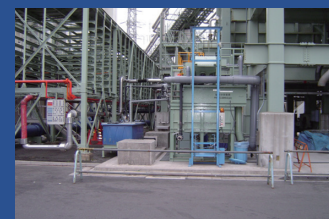
1989

宇都宮秀雄 社長就任



2004

油脂系汚泥燃料化システムが
東京都中小企業経営革新支援事業の
承認を受ける



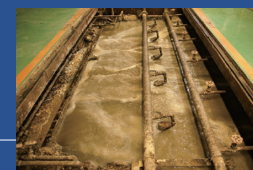
2007

スカム除去装置（週一君）
特許取得
千葉県終末処理場へ納入



2012

スカム除去装置（週一君）
特許取得
浜松市浄化センターへ納入



2018

本社を江東区亀戸へ移転



2016

ベトナム支社を設立

2022

ベトナム支社
本社と工場移転



2019

JICA民間連携事業（ブラジル）
油脂系汚泥処理に関する
案件化調査事業



2023

ベトナムのホーチミン市にて
国土交通省
下水道技術海外実証事業を受託

2024

優良申告法人・表彰

